

【免震部建築施工管理技術者講習・試験 Q&A】

Q&Aは随時追加いたします（追加分は赤字で番号表記）

■目次

- ・IBT受験について（Q1～Q19）
- ・オンデマンド講習について（Q20～Q23）
- ・受験資格について（Q24～Q25）
- ・web申込について（Q26～Q31）
- ・受験料・テキスト代のお支払いについて（Q32～Q37）
- ・講習・試験申込書郵送について（Q38～Q42）
- ・その他（Q43～Q45）

■IBT受験について

Q1：会場での受験は無いのですか？

A1：新型コロナウイルス感染症の影響で、IBT受験のみとなります。

Q2：スマートフォン・タブレットでの受験は可能ですか？

A2：受験不可となります。

Q3：受験に適した通信形態は？

A3：フレッツ光などの（ポケットWi-Fiのようにアンテナ3本かどうかの影響を受けない通信形態）有線接続である回線での受験を推奨致します。

※テザリングでの受験不可

※ポケットWi-Fiについては、試験中にデータ通信量上限に達した場合、通信制限がかかるリスクや、通信が不安定となる懸念がある為、推奨いたしません

Q4：「Excert試験」での推奨ブラウザはGoogle chrome だけですか？

A4：推奨ブラウザはGoogle chromeのみとなります。

ご使用のパソコンにダウンロードして、ご利用ください。

Q5：推奨ブラウザではない、Microsoft Edge（最新版）は使用できないのでしょうか？

A5：Microsoft Edge（最新版）での可動は確認しておりますが、推奨ブラウザではないため、正常に表示および動作しない可能性があります。

※推奨ブラウザでない為、問題が起きた際の保証は致しかねます

Google chrome をダウンロードして、ご利用ください。

Q6：勤務先で、Google chrome 使用を推奨されていません。どうすれば良いですか？

A6：Microsoft Edge（最新版）でログインをされる方は、必ず、「受験環境テスト（動作確認）」で②データ通信、③カメラ&マイク、④画面共有が可動するか確認下さい。

※②③④の可動が確認できる場合、受験は可能ですが推奨ブラウザでない為、問題が起きた際の保証は致しかねます

※②③④が可動しない場合は、要件を満たしていないため、受験は出来ません

※IE（インターネットエクスプローラー）、Edge レガシ（従来版）は使用不可

Q7：イヤフォンやヘッドセットはなぜ使ってはいけないのですか？

A7：受験者の環境音を試験監督が確認できないため使用不可となります。

Q8：受験中に子供の声や、地域の放送などが聞こえた場合でも失格となりますか？

A8：外部からの不可抗力な音声は失格とはなりません。

Q9：IBT 受験に必要な、使用機器と受験環境を教えてください

A9：以下 URL より、IBT 受験案内の「9. 使用機器」と「10. 受験環境」をご覧の上、ご準備ください。

https://www.jssi.or.jp/bussiness/doc/kanri2022_IBT_guide.pdf

Q10：試験日当日の注意事項・禁止事項を教えてください

A10：以下 URL より、IBT 受験案内の「11. 注意事項・禁止事項」をご覧ください。

https://www.jssi.or.jp/bussiness/doc/kanri2022_IBT_guide.pdf

Q11：どのようにして受験するのですか？

A11：お申込み手続きを完了した受験者には、

- ① 8月初旬に協会より「受験票」「購入テキスト」「試験の流れ案内」を郵送します。
- ② オンデマンド講習期間は2022年8月初旬～9月17日（土）23：59までです。
- ③ 試験日2週間前～前日までに試験で使用するパソコンで「動作環境確認」「サンプル試験」「本番環境ログイン（試験本番サイトでのおためし）」を必ず確認下さい。
- ④ IBT 試験当日の流れは、お送りする「試験の流れ案内」をご確認下さい。
- ⑤ 受験票に記載の本人確認開始時間に、「Excert 試験」へログインし、本人確認を行う。
- ⑥ 試験時間は、本人確認終了後、70分間です。時間前に終了も可能です。

Q12：8月初旬発送の「受験番号票」「購入テキスト」「試験の流れ案内」が届かない

A12：8月15日までにお手元に届かない場合は、協会までご連絡ください。

Q13：試験日当日、拘束時間はどのくらいでしょうか？

A13：試験全体は13：00～16：00の開催です。

本人確認受付開始時間（13：00～14：20）、は協会より時間枠を指定されます。
受付待ち時間は最大で20分、その後の試験は70分となります。
よって拘束時間は「待機時間」+「試験時間」の1時間半程度となりますが、時間
に余裕をもって受験に臨むようにしてください。

Q14：試験日当日の、本人確認開始時間枠を指定できますか？

A14：本人確認開始時間枠の指定は出来ません。協会より指定されます。

Q15：本人確認開始時間（13：00～14：20）で、指定以外の時間で本人確認をしたい

A15：指定時間以外でログインした場合、受付時間対象者を優先する為、最大待ち時間
（20分）を大きく超える場合があります。指定時間に本人確認を行って下さい。

Q16：身分証明書とはどのようなものでしょうか

A16：運転免許証、パスポート、マイナンバーカード、JSSI 免震建物点検技術者証、一級
建築士免許証明書（カード型）など、有効期限内の第三者機関が発行する氏名、顔写
真と生年月日が揃って確認できるものになります。※電子媒体やコピーは不可

Q17：試験日当日、パソコンがインターネットに繋がらない場合は？

A17：受験不可で欠席となります。

Q18：試験日当日、音声、カメラ、画面共有が出来ない場合は？

A18：受験不可で失格となります。

「試験の流れ案内」をよくご覧になり、試験2週間前～試験で使用するパソコン
で「受験環境確認」「サンプル試験」「本番環境ログイン（本番サイトでのおためし）」
を必ず確認下さい。

当日、試験監督から指示がある場合は、指示に従ってください。

Q19：試験日に都合が合わず、受験出来なくなりました。連絡は必要ですか？

A19：欠席となりますので、連絡は不要です。

■オンデマンド講習について

Q20：オンデマンド講習とは何でしょうか

A20：動画サイト（vimeo）で、講習動画を視聴しての学習となります

Q21：講習時間はどのくらいでしょうか

A21：約4時間です。アクセス回数に制限はなく、中断後の受講（視聴）も可能です。

Q22：オンデマンド講習視聴は必須ですか？

A22：必須です。

Q23：公開期間以外での公開はありますか？

A23：公開期間以外の公開はありません。期間内にご覧ください。

■受験資格について

Q24：一級建築士または、一級建築施工管理技士の資格を有する者で、かつ、建築にかかわる業務経験が4年以上ある者とありますが、業務経験はこれらの資格を取得してからの年数ですか？

A24：業務経験は、上記の資格を取得する前からの年数です。

Q25：大学院生の期間は実務経験として認められますか？

A25：建築（工）学関係大学院での、建築に関する研究（修士課程修了者）2年間の半分、1年を実務経験とします。その場合は、「web 申込ページ」の「建築にかかわる業務経験年数」：その他で、（上段）1年（下段）大学院とご記入ください。

■web 申込について

Q26：web 申込前の確認事項で、要件を満たしていない所があったが申込したい。

A26：要件を満たしていない方は、お申込みは出来ません。

Q27：同一メールアドレスを使って、複数名の申込はできますか？

A27：できません。1つのメールアドレスで登録できるのは、1名のみとなります。

Q28：メールアドレスを持っていませんが、申込はできますか？

A28：メールアドレスが必須となっております。お持ちでない場合は、携帯のメールアドレスやフリーのメールアドレス（Gmail 等）の利用をご検討ください。

※IBT 試験はスマートフォン、タブレットでの受験は出来ません。

Q29：IBT 受験日（9/18）に連絡が取れる電話番号の入力は必要ですか？

A29：受験日当日、受験者にトラブルが起きた際の、最終通信手段として、ご入力いただいています。（携帯電話番号の入力推奨）トラブルがない場合は使用いたしません。

Q30：web 申込を確定したが、「仮受付）web 申込確認の返送メール」が届きません

A30：web 申込確定後、返送メールが自動配信されます。届かない場合は迷惑メールフォルダをご確認ください。フォルダに無い場合は協会までご連絡ください。

Q31：申込内容を変更したい場合は？

A31：web 申込を確定後に自動配信される返送メールに「申込内容確認（払込票記入例）・修正、申込書の印刷」リンクが表記されています。そちらのリンク先からログインして内容を変更してください。※web 申込期間終了後は協会までご連絡ください。

■受験料・テキスト代のお支払いについて

Q32：受験料・テキスト代の金額は、税込みですか？

A32：税込みの金額です。

Q33：「払込記入例」を確認したい場合は？

A33：web 申込を確定後に自動配信される返送メールに「申込内容確認（払込票記入例）・修正、申込書の印刷」リンクが表記されています。そちらのリンク先からログインして内容を確認してください。

Q34：払込締切日以降に払込みを行いたい場合は？

A34：締切後の払込みは無効となります。

Q35：領収書が必要な場合は？

A35：郵便局/払込取扱票（青色で印刷された用紙）の振替払込請求書兼受領証をもって当協会の領収証にかえさせていただきます。

Q36：IBT 試験日に受験できませんでした。返金してもらえますか？

A36：欠席となります。

主催者判断による試験中止の場合を除き、使用機器（通信設備の不具合や通信障害などを含む）や受験環境の不備等のいかなる理由でも受験料の返金は出来ません。

Q37：主催者判断による試験中止とは？

A37：大規模災害等（大地震など）で試験中止が決定した場合、協会ウェブサイトでお知らせします。主催者判断による試験中止の場合は、受験料のみを返金致します。

■講習・試験申込書郵送について

Q38：保有資格の写しが旧姓で表記されている場合は？

A38：戸籍謄本（抄本）の写しを送付ください。（新旧の姓名が確認できる書類が必要）
※（新旧の姓名記載がある）住民票の写しや免許証の写しでも可

Q39：写真のサイズ等は？

A39：タテ 4.5 cm・ヨコ 3.5 cm、カラー写真、半年以内に撮影したもの。

Q40：受験者氏名（署名）を書かずに送付した場合は？

A40：審査不可となりますので、申込書の再送が必要です。

Q41：試験申込書の印刷サイズは？

A41：A4 タテで印刷下さい。（変形サイズでの印刷不可）

Q42：資格証の写しの印刷サイズは？

A42：等倍（原寸大）で、A4 用紙にコピーまたはプリントアウト下さい。

※資格証を A4 サイズに拡大印刷する必要はありません。

■その他

Q43：免震部建築施工管理技術者資格が、まだ社内では知られていない状況です。

免震建築物や耐震補強物の設計や施工に関して特に官公庁物件に関して、どのような影響があるのか出来るだけ具体的に教えてください。

A43：一般には、設計図書（特記仕様書等を含む）の施工に関する項目で

「免震部建築施工管理技術者」の資格を有する者が、施工管理を行うこと等の記載または指示がある場合です。また、民間・官公庁物件によらず、免震建物は未だ新しい構法なので、免震を建てようと思う建築主や設計者は、免震のことに明るい人に建物の施工をより確実にお願いしたいという気持ちがあることにもよります。

Q44：登録証を紛失した場合、再交付は可能ですか？

A44：再交付可能です。 ※ご本人以外からの再交付申請不可

お名前、登録番号、送付先をお書き添えの上、協会までメール（jssi01@jssi.or.jp）にてご連絡ください。登録証（再）が出来上がり次第、登録証と払込取扱票をお送り致しますので、届きましたら再交付手数料 1,500 円をお支払いください。

Q45：免震部建築施工管理技術者の英文名をおしえてください。

A45：①Building Construction Manager for Seismic Isolation System（簡略型）

②Building Construction Management Engineer for Seismic Isolation Interface and Devices